

TOPICS

- 地域の燃料で医療を変える
- お客様紹介：横田マル斗ガス株式会社
- 隠岐通信
- 今月のプレゼント：西浜いも

地域の燃料で医療を変える ……「低カリウムメロン」栽培



腎不全や人口透析患者や家族を招いた食事会の様子



透析患者向けの特別メニュー
「低カリウムメロン会席 夏の膳」の一部

これは、島根大学生物資源科学部浅尾教授をリーダーとし、島大医学部、大妻女子大、東京農工大で編成されたプロジェクトです。現在病といわれる慢性腎不全が悪化した腎臓病透析患者の「食べる生き甲斐の喪失」を何とかしようというところからスタートされました。

2014年統計データによると32万448人の方々が透析を余儀なくされているそうです。再生重油は低カリウムメロン等の生食用野菜を供給する燃料となることを通じて、食の楽しみから生きがいを感じてもらえることで、腎臓病透析患者にとってなくてはならない燃料となると思います。

このことが通常の石油エネルギーと違って排出量が全体のエネルギーから

考えると少量ではあるが、地域原産の再生重油の役割だと思えます。

低カリウムメロンをいただいた感想として、水っぽくなく、甘みも薄くなく市販のメロンと変わらず、違和感なくおいしくいただきました。これなら、創作の余地も十分あり、工夫ひとつでバリエーションも広がると思いました。本当においしかったので、メロンそのものを食べてみたいと思いました。

たまたま私の隣の方が透析患者さんで、メロンプリンをおいしそうに食べておられたのを見て、待っている人がいるのだと確信しました。このプロジェクトの健闘を祈りたいと思います。

(高橋)

お客様紹介

横田マルトガス株式会社 様

〒699-1822

島根県仁多郡奥出雲町下横田242-9

TEL 0854-52-1036

FAX 0854-52-1042

会社設立

昭和36年、ガスがようやく普及し始めたころ、先代社長がガス事業の個人商店を起業しました。まだ、車が珍しいころです。その後、ガソリンなどの液体燃料も取り扱いを始めました。昭和44年、会社組織になり、平成9年に現社長が就任しました。

災害対応型中核給油所



緊急用発電機設備。緊急時には威力を発揮して、地域のお役にたちます。

横田本社は、平成26年、災害対応型中核給油所に指定されました。緊急用発電機を設置し、災害時に備えます。発電機設備が格納できるように施設整備をおこないました。

9月4日には島根県

総合防災訓練が雲南市を会場に行われます。実際に、災害を想定して停電状態にし、給油の訓練を行います。



三成給油所の坪倉所長と大槻様（写真右より）

三成給油所は、平成二十二年に全面改装されセルフスタンドとなりました。三成町内に立地し、地元密着で地域のみなさんに愛されています。



写真左より、渡部様、細木様ご夫妻。細木様(中央)は、山梨県から島根県へ嫁いで3か月。「当初は、出雲弁が理解できず、会話ができませんでした。今はだいたい理解できるようになりました。お客様は、なごやかでいい人ばかりで、楽しく仕事させてもらっています。」と、笑顔をふりまっています。

接客と洗車に自信あり

スタッフは皆明るく、接客に特に力を入れ自信をもってお客様対応をしています。顔なじみのお客様が多いので、和気あいあいと楽しく、常にお客様の立場に立って物事を考えます。車の事で困ったことがあれば、何でも相談していただけるような関係を築いています。最近、ドライブ中に燃料切れになったお客様から救援要請があり、すぐに駆け付け、大変喜んでいただきました。

横田本社は、フルサービスの給油所として営業を続けています。お客様と直接、コミュニケーションをとって、お客様の声をさらに社業に反映させていきたいからです。

また、最新式の洗車機器を導入し、洗車に力を入れており、仕上がりには自信があります。丁寧にワックスがけをしてつやを出し、また、水のきれもよくなり、お客様には大好評です。

「元旦と1月2日以外は無休で営業しています。車でお困りのことは何でもご相談ください。親切丁寧に対応し満足していただくと確信します。」と、細木社長から言葉を頂きました。（8月26日長野取材）



お客様に大人気の洗車機で、満足のいく仕上がりです。

行動科学セミナーを受講して

『気合いの時代は終わった！ 気分で仕事をしていたはいけない』

しかし、落ち込むとどうしても自分自身の行動を全部自分自身で否定してしまう。こういう状態に陥った場合には人の心を見ることはできないが、行動に表れてくる。この行動を読み取って、小さな成功体験をさせることや、4回に1回は褒めるとかをして、『できそうだ、やれそうだ』と思うように気持ちを変えていく事が必要。

また、人の時間は有限であるので、通常は『優先順位』で仕事をこなしていくが、優先順位でものを考えると、やらないことがずっと残ってしまうことになってしまう。『優先順位』という考え方をやめて、やらないことを決める『劣後順位』という考え方に改める。

また、『劣後順位』で残った仕事はやり続けなければいけない。このためには

- ・自分が忘れていても思い出しやすい仕組を作る
- ・継続してできたら自分へのご褒美をする
- ・わかりやすいように目のつきやすいところに置く

等の工夫をして継続を続ける。

私は、目標をたてて、継続を実行していき、まず、自分自身をマネジメントできるようにしていきたいと思います。(木村憲)

隠岐通信

8月18日からは第2期工事にあたる900KL 1貯油槽消火配管改修工事及びBライン燃料配管取替工事が始まりしました。

Aライン燃料配管取替工事での反省点を踏まえ、Bライン燃料配管取替工事では燃料配管内滞油処理の時間をAラインの時より多く設定しました。Aライン工事時の反省点とは、当初の工程内容が工事着工前に急遽変更となり、配管内滞油処理に割く時間が2日しか取れず、配管撤去工事時に滞油処理作業を協力会社の方が行う事になったことです。

9月2日からはBライン燃料配管取替工事が本格的に始まりします。事前に燃料配管内滞油処理をした事で、配管更新作業の時間短縮にも繋がると思います。



お客様が求められる工程内で工事が完了し、かつ無事故無災害で、900KL貯油槽消火配管改修工事及びBライン燃料配管取替工事を終えたいと思います。(松下)

配管内滞油処理作業の様子

新入社員紹介

エネルギーサポート事業部
製造・配送
佐藤さん



車の運転が好きで、また、学生時代に危険物取扱者の資格を取得し、資格が活かせる仕事がしたくて当社へ志願しました。

当社の、山陰で唯一の事業展開をしているところ、また、独自の技術をもっているところに魅力を感じます。個人個人がそれぞれの能力を発揮できる会社で、毎日勉強できる環境です。知識と技術を早く習得し、会社や皆さんの役にたつよう、頑張っていきます。一歩ずつ確実に進んでいこうと思います。

プライベートでは、体を動かすのが好きでジムに通って体を鍛えています。4年前から、空手をやり、大阪大会にも出場し、8月には初段を取得することができました。余暇には、温泉や映画鑑賞、ドライブに出かけ、リフレッシュしています。

「賢い人ほど失敗する

要領が悪い人でも成功するヒント」を読んで

高原慶一朗著

山根社長が10年以上毎日欠かさず本書を読んでいると聞き、興味をもちました。

一見、あたり前の道徳を書いているように思いました。しかし、読んでいるうちにそうではないと気付きました。一代で、大企業を築きあげてきた成功者から、後に続く人たちへの温かくて熱いメッセージということがわかり、言葉の重みが違いました。やってみるコツが章ごとに分けてあり、意識するだけですぐにも実践できることがあり、魅力的でした。

ビジネスだけでなく、教育の場でも活かせると思うので、我が子にも読ませてみたいと思います。

(松尾)



やるべきことを具体的にする

周りからお客様から素晴らしいと言われる人と会社になる

常務取締役 安原幸治

今期3ヶ月が経過しましたが、どの部門で誰が何をして利益を確保するのか、社員の皆さんに具体的に示していないことで不安を与えているのが現状です。

この状態を変え、必要な利益が確保できる具体的な取り組みを作り、9月5日に皆さんに示します。

「収集・製造・配送・販売」「処理・KYS」「メンテ」「保全」「研究開発」「管理部門」のそれぞれの部門で、

- ・売上を上げるために誰が何をするか
- ・今必要のない経費はないか
- ・省力化できないか
- ・内製化できないか
- ・もっと効率を上げられないか

等の具体的な目標と方法を掲げます。

単純に費用を削るだけでなく作業方法や作業器具も、費用を掛けてでも最新のものに改善することで、より安全増しになり時間を短縮することができれば積極的に取り入れます。

売上を最大にするために、誰が何をするかを明確にし、部門間でも協力して売上を上げます。

今の状況は過去にも起きたことですが、様々な方法で売上を上げ経費を抑えて利益を確保してきました。お客様の要望や社会環境はその時とは違いますが、過去に学んでこの状況をチャンスと捉え、まずできることから取り組みます。

私はこう考え、こう実行します

【松下】今のプロジェクトを工程管理し進め、かつ無事故で毎日を終えます。

【河上】安全には費用をかけたいと思う。

【榎並】取組と役割を明確にし、成果をあげます。

【山口】私は新人教育に努めます。

【大國】発想を豊かに持って、今の仕事を多角的にみる。当たり前前と思っていることも再度考えてみる。

【木村天】責任ある行動をとる。

【岸本】自分のやるべきことを実行します。

【松本】売上を確保できる取組に協力します。

【長谷川】まず、何ができるか考え、すぐに取り組む。

【高橋】お客様優先で仕事に取り組む。

【植尾】自分に出来る事を考える。

【吾郷】何事にもチャレンジして、利益を確保します。

【恩村】ムダを無くします。

【小村】新しいダンパー車を購入し、お客様に確実なKYS作業を提供したい。

【藤原拓】お客様に安心して廃油を入れていただける廃油タンクを製造します。

【清水】私はもっと効率を上げるために考え行動します。

【金森】掲げられた目標と方法を取り入れムダを無くします。

【藤原大】作業中は声を掛け合い安全でスムーズな作業ができるよう心がけます。

【野々村】自分のできることから取り組みます。

【松浦】時間設定をきちんと行い仕事の効率化を図ります。

【宮北】自分がまずできる事は何かを考えて行動する。

【石川】効率を考えたムダのない行動を心掛けます。

【祝部】今までの自分の作業を振り返って作業効率を上げられるようにする。

【松尾】今やるべきことを具体的にし、作業効率を上げるように努力します。

【佐藤】利益を上げるために、効率よく作業をしていきます。

【中村】作業の流れの中で、自分は今、何をすべきかを考え、優先する作業から実施し、無駄を減らします。

【足立】自分の業務を効率よく行い、他業務の手伝い補助をできるようにしたいです。

【藤田】経験が無駄にならないよう、ミスをなくし、効率をあげます。

【加藤】いつでもお客様の立場に立って、全従業員が相互にコミュニケーションをしっかりとる。明るい職場づくりが大切だと思う。

【長野】過去に学び、先人の知恵を借り、現状を打開していく。

松江市消防音楽隊

松江市消防音楽隊の後援会が開催され、演奏会が行われました。

昭和54年に発足し、37年の歴史があります。その活動は、消防の認識を深めるとともに火災予防に重要な役割を担っています。団員の方々は業務で忙しい中、たゆまぬ努力をかさね、新しい時代を築くべく、精進しておられます。

現在、団員数は29名で、日々の業務の合間をぬっての練習ですが、隊員の方々の一体となった素晴らしい演奏に心打たれました。

これからも、私たちの安全な生活を守っていただくとともに、地域に愛される音楽隊として活動していただきたいと思います。

(長野)



エネルギーな演奏に元気を頂きました。



「クワ」 小さい秋、みつけた～
秋の味覚の代表で、栗ごはんやお菓子などに多用されます。

地域クリーン活動

八幡地区災害防止協議会の平成28年度事業として、会員各社の構内または周辺の環境整備を行うことになり、当社は皆で一斉清掃を行いました。

当社の一斉清掃は、月に一度ですが、十数年前から行っています。早朝、仕事に出かける前に、皆で道路のゴミ拾いや構内の側溝清掃・草取りを行っています。小さな活動ですが、継続していくことが大切だと感じます。

これからも地域の環境整備に積極的にかかわっていききたいと思います。(長野)



短時間ですが、集中して作業を行いました。

成功への実践

尾身幸次 著



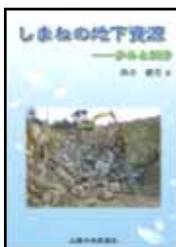
すべて原因があつて結果がある

すべての人生の出来事は偶然に生じたものではない。アクシデントというものは、必ず自己が蒔いた種に花が咲き、実がなったものである。結果を案ずるより、果敢に挑戦すべきと思う。小さな成功の積み重ねが人を強くしていく。(長野)

社長が薦める今月の一冊 しまねの地下資源

— 歩みと期待

酒井禮男 著
山陰中央新報社 刊



著者酒井氏は、当初石炭産業に従事され、帰県後、工業技術センターの資源科長。その後しまね技術振興財団の要職を務められ、島根県の資源開発とか県内企業の育成、特に技術の指導に努めてこられている。私たちも、創業当初から指導していただいている貴重な存在です。

この本によれば、我が島根県は、昔から金属・非金属の地下資源に非常に恵まれていた。例えば鉄。

「かなな流し」で採取した砂鉄を原料に、「たたら製鉄」を生産する。我が島根県で、平安時代後期から小規模なたたらが始まり、1400年代以降田部家、絲原家、櫻井家が中心になって、大規模な製鉄産業が始まる。

この出雲和鉄は、特に軍需産業用として全国生産量の52.3%を占めるまで拡大を続けた。しかしやがて洋式製鉄の拡大により規模は縮小。

このたたら製鉄事業の成功は、単に原料が島根と鳥取にあったということばかりではない。砂鉄を溶かすために必要なエネルギーである、木炭の原料として、大量の木炭の確保が欠くべからざるものであった。

これは私見であるが、木炭の確保のために、広大な森林を保有し、植林をし、木が成長する2、30年もの間手入れする。その上で大量の木炭を供給し続けた、御三家の優れた経営理念と努力があって初めて成り立った。

そんな先人たちに敬意を表するとともに、これからもこの地方にある貴重な資源を大切に、生かしていくことが私たちの務めです。 (山根)

本書購入希望の方は、編集部までご一報ください。書店では完売のため、在庫がありません。

編集後記

だいせん

鳥取県の大山が好きで、時々、大山散策に出かけます。大山寺付近には、かつてはたくさんの宿坊があった名残がありますが、多くの文人たちが訪れたそうです。なかでも有名なのが志賀直哉で、大正3年7月に宿坊蓮浄院に滞在し、「暗夜行路」の終幕は、この時の体験をもとにして書かれたといわれています。

この宿坊の石垣の脇に、お地蔵様が立っていますが、蓮浄院地蔵といわれます。お地蔵さまは、道行く人の道しるべとなり、優しい顔をして人々を守ってくれています。

このように小さな発見を通して過去の歴史を振り返りながら、四季折々の自然の恵みを感じることが出来ます。少しだけ初秋の風を感じましたが、これからすばらしい紅葉の季節を迎えます。皆さんも名峰大山へ出かけてみませんか。 (長野)

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で2名様に西浜いも3kgを差し上げます。クイズの締切は9月末です。奮ってご応募下さい。

Q：2016パラリンピックが開幕していますが、日本は金メダルを何個取得できるでしょうか？



先月号の答は、「12」でした。
雲南市清水様、三次市横山様が 当選です。
おめでとうございます。

応募用紙（答）

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

【蔵書新着情報】

- ・ **わすれない おくりもの**
スーザン・ハーレイ 評論社
- ・ **古事記 神話を旅する**
洋泉社

【新着CD情報】

- ・ **《世界へ羽ばたく》日本初のリサイクル革命**
日本環境設計 会長 岩元美智彦
- ・ **宇宙を見つめる、使命を見つめる**
「へそ道」主宰/映画監督 入江富美子

下記書籍を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。『成功への実践』（税込10,584）
『君に成功を贈る』（税込1,944円）



発行日：毎月10日
発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20
TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472
山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野
E-mail :h.nagano@e-skk.co.jp
印刷：授産センターよつば印刷係
ホームページ (<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部に遠慮無くお申し付け下さいませ。